



「五ヶ瀬中学校校歌より」

学 び 舎

五ヶ瀬中学校 学校便り
令和5年6月22日 No.3
文責:校長 永 富 雅 樹

西白杵地区中学校総合体育大会結果です

第74回西白杵地区中学校総合体育大会が6月3日(土)、4日(日)に開催されました。

今年は、4年ぶりに声出しや観客制限のない通常の大会が実施され、推戴式や開会式等で当たり前に行われること、思いっきり日ごろの成果をぶつけられることに感謝して臨んでほしいと子どもたちに伝えました。3年生にとっては最後の中体連大会となる「勝負の時」でしたが、どの部活動も感謝の思いをプレーにして、健闘してくれました。県大会出場を逃した競技も「あと一歩!」のところまでギリギリの闘いを展開してくれました。そんな中、男子バレーボール部が平成22年度以来13年ぶり、五ヶ瀬中になって初の地区優勝を果たし、7月の県大会に地区代表として駒を進めました。同じく県大会に出場する剣道部共々、地区代表としての活躍を期待しています!保護者の皆さまには、早朝から選手のために送迎や応援など、たくさんの御支援をいただき、ありがとうございました。

剣道・男子団体 準優勝(県大会出場)

五ヶ瀬中 5-0 五ヶ瀬中等
五ヶ瀬中 1-2 上野中



剣道・個人(県大会出場のみ表記)

飯千 広陽(男子個人3位)

ソフトテニス団体

五ヶ瀬中0-3五ヶ瀬中等
五ヶ瀬中2-1上野中
五ヶ瀬中0-3日之影中
五ヶ瀬中0-3高千穂中



軟式野球

五ヶ瀬中3-6日之影中
五ヶ瀬中3-5高千穂中



バレーボール・女子

五ヶ瀬中	(27-25)	高千穂中
1	(20-25)	2
	(22-25)	



バレーボール・男子 優勝(県大会出場)

五ヶ瀬中	(29-27)	高千穂中
2	(18-25)	1
	(25-17)	

今年度の生徒会スローガンは 「開 花 ～みんなの想いをカタチにして 未来へつなごう～」

6月15日(木)に、生徒総会が開催されました。5月に実施された体育大会後に、生徒総会に向けての準備でしたので、生徒会役員、学級総務の皆さんは大変だったと思います。

しかし、当日の議事は、議長を中心に素晴らしいものでした。中心議題の「どうすれば相手の気持ち良くなる言動ができるのか」では、生徒会長の戸高さんがあいさつで話した通り、全校生徒が学年を超えて、自分たちで考えて、意見を述べ合うことができていました。「相手の気持ちを良くなる言動とは」という問いに、嫌な気持ちにさせない方策と、気持ちをよくする方策と2つの視点から意見が出されました。競い合うためではない、みんなが傷つく言葉を共有することが大切などよく考えてくれていました。参観されていた学校運営協議委員の方々も、皆さんの姿に感嘆し、今後に大きく期待されていました。

みんなで話し合って決めていくということは、時間がかかります。でもそれが、我が国や五ヶ瀬町で行っている民主主義というものです。今回、民主主義の国で生きていく資質についても学んでくれたと思います。生徒総会で話し合ったことを、どう具体的に形にしてくか、もうひと踏ん張りしていきましょう!

